

いじめ撃退大作戦授業計画(全4時間)

1 授業の流れ

- 第1時 いじめの定義について考える。「何がいじめなの？」
- 第2時 こんな時、私はこう言う「断り方について」
- 第3時 いじめ撃退大作戦「わたしのせいじゃない」
- 第4時 学級のルールを作ろう

2 内容

第1時～第4時までの指導案

第1時～第4時までのワークシート



第1時

1 題材名 いじめの定義について考える「何がいじめなの」

2 ねらい

どんな事が「いじめ」にあたるのかを知り、いじめを防いでいこうという気持ちを育てる。

3 授業仮説

いじめについて考える場面で、「いじめ撃退カード」を使い考え、話し合う事で、どんな事がいじめなのか気づく事ができる。

4 準備 ・ワークシート「いじめ撃退カード」

5 本時の展開

	学習活動 主な発問 教師の指示 児童の反応	留意点 評価
インストレーション	<p>いじめについて考えていくことを伝える。</p> <p>今日はいじめについて、みんながどう考えているのかを話し合いたいと思います。これくらいは気にしないだろうという事や、あだ名で呼んだりとか、相手がどのように感じているかわかりませんね。いじめについていろいろ考えた事を発表しあって考えていきます。</p> <p>めあてを確認する。</p> <p>どんな事がいじめなのか考えよう</p>	<p>今日の話合いの意義を確認する。</p> <p>今日何を学んでいくのかをしっかりとつかませる。</p> <p>身近な体験の中から共感を得るような例を出す。</p> <p>めあてを全員で確認してから学習にはいる。</p>
エクスササイズ	<p>グループに分かれる。</p> <p>グループに分かれてください。</p> <p>ワークシート配布</p> <p>ワークシートに8つの場面があります。自分で考えてこの8つの場面にいじめの度合い(10段階)を記入して下さい。</p> <p>グループで話し合い、グループでの度合いをきめて下さい。</p> <p>グループで発表する。</p> <p>話し合いの経過も含めて、グループの結果を発表する。</p>	<p>同じ度合いのものがあっても良い事を助言する。</p> <p>自分考えや気持ちをしっかりとみんなに伝える。</p> <p>発表は全員前に出て、発表者の発表が終わった後に、質問などに答える</p>
シユアラリング	<p>いじめの定義の確認をする。</p> <p>文科省の定義、警察庁の定義を掲示する。</p> <p>教師の話</p> <p>振り返りシートを書く。</p> <p>2～3人に発表してもらおう。</p>	<p>文科省の定義、警察庁の定義で共通している所を確認する。</p> <p>補足で教師のいじめの定義に関しての考えを、子どもに分かりやすい言葉で話す。(いじめとケンカの違いなど)</p>

6 評価 どんな事が「いじめ」にあたるのかを知り、いじめを防いでいこうとい考える事ができたか。

第2時

- 1 **題材名** 断り方について考えよう
- 2 **ねらい** 断り方を考える場面で、いじめ撃退カードで方法を考え、実際にロールプレイし、自己主張する力を育む。
- 3 **授業仮説** 断り方を考える場面で、「いじめ撃退カード」で方法を考え、ロールプレイする事で、自己主張する力が身につくであろう。
- 4 **準備** ワークシート「いじめ撃退カード」
- 5 **本時の展開**

	学習活動 主な発問 教師の指示 児童の反応	留意点 評価
インストラクション	<p>本時のエクササイズのねらいを説明する。</p> <p>ねらい</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>上手な断り方について考えよう。</p> </div> <p>今日は、友達からのお願いを、上手に断るにはどうすればよいかみんなで考えていきましょう。</p>	<p>今日の話し合いの意義を確認する。</p> <p>めあてを全員で読んで確認する。</p> <p>日常で、断る場面にどんな時があるかを発表させ、誰にでも、断る場面であるという事を喚起させる。</p>
エクササイズ	<p>ワークシートを配布する。</p> <p>断る方法について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>場面 自分は本を貸したくないけど、友達が「貸して、貸して」と何度も頼んでくる場合。</p> </div> <p>教師が断り方の3つの例を実際にやってみる。</p> <p>パターン1 「う～ん、どうしようかな、どうしようかな」迷ってばかりで決断できない。</p> <p>パターン2 「いや、いやだっていってるだるー。これは絶対に貸さない。」怒った様子で答える。</p> <p>2つのパターンをみての、どこがいけなかったかをワークシートに書く。</p> <p>では、どんな断り方がよいのか考えてみましょう。</p> <p>この場合どんな断り方が良いと思いますか。</p> <p>相手を傷つけないように言う。</p> <p>自分の考えとその理由をちゃんと言う。</p> <p>では自分だったらどう言うか書いて下さい。</p> <p>実際に考えた断り方をグループでロールプレイしてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアになって交替して両方の役をやってみる。 ・自分なりに考えた方法でやってみる。 	<p>場面状況をしっかり把握できるように教師が補足説明する。</p> <p>一人の児童に「貸してほしい側」の役をやってもらい教師が「断る側」のパターン1とパターン2の役を演じて見せる。</p> <p>どんな所がいけなかったのかを具体的に書くよう助言する。</p> <p>どんな断り方がよいのかを、それぞれの考えを発表させながら、考える。 (相手を気遣いながら、理由を言って断る)</p> <p>相手を気遣いながら断る自分なりの方法を考える事ができたか。 (ワークシート)</p>
シェアリング	<p>実際にロールプレイしてみて、どんな事に気づいたか感想を書く。</p> <p>先生の話</p> <p>教師の体験談などを話す。</p>	<p>補足で教師の断り方についての考えを体験談も交えながら、子どもに分かりやすい言葉で話す。</p>

- 6 **評価** 断り方を考える場面で、相手を気遣いながら断る方法を考える事ができたか。

第3時

1 題材名 「わたしのせいじゃない」について考える(5学年) 道徳(4)

2 ねらい

いじめが発生した時に、ただ見ているだけの傍観者も悪いという事に気づき、いじめを防ぐために行動する事を考える気持ちを育てる。

3 授業仮説

いじめを防ぐ事を考える場面で、いじめを防ぐ為にできる事を「いじめ撃退カード」で考え、実際にロールプレイすることで、いじめを防ぐために行動しようという態度が育つであろう。

4 準備

・絵本(わたしのせいじゃない)・実物投影機・プロジェクター・ロールプレイシナリオ・ワークシート

5 本時の展開

	学習活動 主な発問 教師の指示 児童の反応	留意点 評価
イン ス ト ラ ク シ ョ ン	<p>いじめの傍観者について考える。</p> <p>・絵本の読み聞かせをする。</p> <p>「わたしのせいじゃない」 責任についてー ただ見ているだけの子どもたちどう思いますか。 助けたほうがいいと思う。 自分もやられたら怖いから黙っている。</p> <p>アンケートの結果を発表する。</p> <p>・これまでに仲間はずれにあったことがある人数、仲間はずれにした事がある人数を発表する。</p>	<p>実物投影機やプロジェクターなどの機器を活用し、児童の興味・関心を喚起する。</p> <p>最後のページは授業の最後に読む進んで発言する事ができたか</p> <p>実際に仲間はずれにあっていない子がはっきりしないように留意する。</p>
エ ク サ サ イ ズ	<p>仲間はずれのロールプレイのビデオを見る。</p> <p>今のビデオを見て感じた事をワークシートに書いて下さい。</p> <p>もし、あなたがただ見ているだけの人だとして、できそうだと思うことを考えて書いてみて下さい。</p> <p>グループになってそれぞれできる事を話し合ってください。</p> <p>グループでシナリオを見ながら実際にロールプレイでやってみる。</p> <p>ロールプレイをして感じた事をワークシートに書きましよう。</p>	<p>ロールプレイのビデオは事前に教師が役割分担して作っておく。</p> <p>ビデオを見て自分の感じた事を率直に書くよう声かけをする。</p> <p>いろいろな考えがでるよう助言する。</p> <p>グループにシナリオを配り役割分担をさせる。</p>
シ ユ ア リ ン グ	<p>ロールプレイをして思った事を発表する。</p> <p>ロールプレイをしてみてどう思いましたか。</p> <p>絵本「わたしのせいじゃない」の最後を紹介する。</p> <p>「わたしのせいじゃない」の最後はどうなっているとおもいますか。</p> <p>先生の話</p>	<p>いじめられた役やいじめた役、傍観者役など、それぞれの役の立場から発表してもらう。</p> <p>絵本の結末を実物投影機で見せる</p>

6 評価 いじめが発生した時に、ただ見ているだけの傍観者も悪いという事に気づき
いじめを防ぐために行動する事を考える事ができたか。

第4時

1 題材名 学級のルールを作ろう

2 **ねらい** これまでの授業を振り返り、いじめ防止のための具体的な学級のルールを作り、実践していく意欲を育てる。

3 **授業仮説** 話し合いの場において、これまでの授業を振り返り、ワークシートを工夫する事で、いじめを防止しようとする意欲が高まるであろう。

4 **準備** ワークシート

5 **本時の展開**

	学習活動 主な発問 教師の指示 児童の反応	留意点 評価
導入	<p>前時までの学習を振り返る。 これまでどんな事を勉強しましたか？ どんなことがいじめか考えた。 断り方の練習をした。</p> <p>今日の学習のねらいを確認する。 学級のいじめ防止のためのきまりを作ろう</p>	<p>前時までの授業を振り返らせる。</p> <p>今日の話し合いの意義を確認する。</p>
展開	<p>いじめ防止のルールを考える。 まず、個人でいじめを防止するための考えをワークシートに記入して下さい。 グループで、いじめを防止するための方法を話し合いまとめて下さい。</p> <p>グループで発表する。 ・グループで発表した後、全体で意見交換し、学級のルールをきめていく。</p>	<p>人に合わせずに、今の自分の気持ちを書くよう助言する。 似たような意見はまとめ、新しく出てきた考えも書き留めるよう助言する 発表は全員前に出て、発表者の発表が終わった後に、質問などに答える <u>出てきたルールの中で、身体的な事や人権にふれるような内容についてはきちんと説明し訂正していく。</u></p>
まとめ	<p>学級のルールを確認する。 ・決まったきまりを1つ1つ音読し、この決まりを全員で守っていくことを確認する。</p> <p>今日の授業の感想をワークシートに書く。</p>	<p>きまりを確認した後、一人一人が、絶対いじめを許さない気持ちが一番大切である事を伝え、励ます。</p>

6 **評価** これまでの授業を振り返り、いじめ防止のための具体的な学級のルールを作る事ができたか。

第1時 いじめ撃退カード「何がいじめなの」ワークシート

年 組 番 名前

1, 次の行為のいじめの度合いを1～10までの10段階で表すとしたら, どれくらいだと思いますか?

()に1～10までの数字を書き入れて下さい。

- (1) ボール遊びをしている時, いつも一番当てられ鬼ばかりさせられた。……………()
- (2) K君がむかついたので, くつ箱の靴をトイレのロッカーの中にかくしてやった……………()
- (3) どうもU君がむかついたので, クラスの何人かが「じょうだんだよ。」と言いながら, 頭をこすいたり, 足をかけたりした。……………()
- (4) O君とE君が, 力の強いC君に命令されて昼休みに体育館裏でケンカさせられた。……………()
- (5) G君に呼び出されては, お金を持ってこいと言われ, 困っているが言うことを聞かないと怖いので, しかたなく差し出している。……………()
- (6) 昼休みに, みんなでG君の服をぬがせようとした。……………()
- (7) A子さんは, 消しゴムを忘れたので, となりの席のB子さんに借りようとしたが断られた。……………()
- (8) だれかの命令でクラスの一人の人をずっと無視した。……………()

2 グループで話し合っ, あなたのグループでの度合いをつけて下さい。

内 容	グループのメンバー(名前)					グループの点
	自分					
(1) ボール遊びをしている時……						
(2) W君がむかついたので……						
(3) どうもK男はむかつくので……						
(4) T君とK君は二人とも弱……						
(5) G君に呼び出されては……						
(6) 昼休みに, みんなで……						
(7) A子さんは, 消しゴムを……						
(8) だれかの命令でクラスの……						



第1時 いじめ撃退カード「何がいじめなの」ワークシート

年 組 番 名前

1, 次の行為のいじめの度合いを1～10までの10段階で表すとしたら, どれくらいだと思いますか?
()に1～10までの数字を書き入れて下さい。

- (1) ボール遊びをしている時, いつも一番当てられ
鬼ばかりさせられた。……………()
- (2) K君がむかついたので, くつ箱の靴をトイレのロッカーの
中にかくしてやった……………()
- (3) どうもU君がむかついたので, クラスの何人かが「じょうだんだよ。」
と言いながら, 頭をこずいたり, 足をかけたりした。……………()
- (4) O君とE君が, 力の強いC君に命令されて昼休みに
体育館裏でケンカさせられた。……………()
- (5) G君に呼び出されては, お金を持ってこいと言われ, 困っているが
言うことを聞かないと怖いので, しかたなく差し出している。……………()
- (6) 昼休みに, みんなでG君の服をぬがせようとした。……………()
- (7) A子さんは, 消しゴムを忘れたので, となりの席のB子さんに
借りようとしたが断られた。……………()
- (8) だれかの命令でクラスの一人の人をずっと無視した。……………()

2 今日の授業の自己評価をしましょう。

- 1 どんなことがイジメか分かりましたか? (分かった・分からなかった)
- 2 今日の授業は楽しかったですか? (はい・いいえ)
- 3 イジメはいけない事だとおもいますか? (はい・いいえ)
- 4 話し合いの時, 進んで話し合いに参加できましたか? (はい・いいえ)

今日の授業の感想を書いて下さい。

いじめの定義

文科省の定義

自分より弱いものに対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え 相手が深刻な苦痛を感じているもの なお、起こった場所は学校の内外を問わない事とする。

警察庁の定義

いじめとは、単独又は複数の特定人に対し、身体に対する物理的攻撃又は言動による脅し、いやがらせ、無視等の心理的圧迫を反復継続して加える事により、苦痛を与える事

文科省と警察庁の定義の共通点

心理的な苦痛を与えるもの(心)
身体的な苦痛を与えるもの(体)
相手が苦痛を感じる事
継続的に(続いている事)

具体的には？

仲間はずれ
暴力
暴言
無視
いやがらせ(靴かくし,物かくし)等

いじめ撃退カード

第2時

断り方について考えよう ワークシート

5年 組 番 名前

断り方パターン1を見て感じた事を書きましょう。

断り方パターン2を見て感じた事を書きましょう。

どんな断り方がいいと思いますか？

あなただったら何と言って断りますか？

ちゃんと貸せない理由を
いれよう。

A「さん、おもしろそうな本をもっているね。」

B「うん。」

A「この本貸して。」

B

A「分かった。」

実際にロールプレイしてみましょう。

今日の授業の自己評価をしましょう。

- 1 今日勉強した断り方を使ってみようと思いますか (はい ・ いいえ)
- 2 今日の授業は楽しかったですか？ (はい ・ いいえ)
- 3 自分なりの断り方を考えることができましたか？ (はい ・ いいえ)
- 4 ロールプレイの時進んでする事ができましたか？ (はい ・ いいえ)

今日の授業の感想を書いて下さい。

第2時「断り方について考えよう」シナリオ

パターン1

役割 A 借りたい側……1人、A 断る側……1人

A「さん、おもしろそうな本もっているね。」

B「うん。」

A「この本貸して。」

B「う～ん、どうしようかなあ。」

A「なんで～、いいさ～貸して。」

B「う～ん、でも～。」

A「貸すの？貸さないの？」

B「う～ん。」

A「じゃあ、もういいよ、さんにも、もう何も貸さないから」

(怒ったように言う)

なぜ、Aさんは怒ってしまったか考える。

態度があいまいで自分の考えがはっきり伝わっていない。

Aさんの質問に対し、最後まで自分の考えを言うことができなかった。
理由をちゃんと行って、柔らかい口調で言えば良い。

パターン2

役割 A 借りたい側……1人、A 断る側……1人

A「さん、おもしろそうな本もっているね。」

B「うん。」

A「この本貸して。」

B「いや。」

A「なんで～、貸して、貸して～。」

B「いやって、言っているでしょう。」(強めに言う)

A「いいさ～、貸して～。」

B「いや、絶対貸さない。」(怒ったように言う)

A「じゃあ、もういいよ、さんにも、もう何も貸さないから」

(怒ったように言う)

なぜ、ケンカになってしまったかを考える。

理由も言わずに強い口調で言っているから。

なぜ貸さないかが分からなくケンカになってしまった。

理由をちゃんと行って、柔らかい口調で言えば良い。

いじめ撃退カード

第3時ワークシート

わたしのせいじゃないについて考えよう

5年 組 番 名前

1, 泣いている子を見て, あなたはどう思いましたか?

2, わたしのせいじゃないといっている子を見てどう思いましたか?

3, ロールプレイのビデオを見てみましょう。

自分だったらこうする

3, もし, あなたがただ見ているだけの人だとして, いじめや仲間外れが起きた時に助ける方法を考えてみましょう。

どんな方法で助ける事ができそうかな, いろいろな方法を考えてみよう。

4, グループで実際にロールプレイしてみましょう。

役割を交替してやってみましょう。

場面説明

仲間はずれのロールプレイ

場所・時間 教室・昼休み

登場人物 A 男(仲間外れを率先する)・B 男(仲間外れに賛同する)

C 子(仲間外れにされる)・D 子(仲間外れにされる)・E 男(傍観者)・F 男(傍観者)

あらすじ 昼休みに A 男, B 男, E 男, F 男でグループになって遊んでいる。そこへ C 子と D 子が, いっしょに遊ぼう, 仲間に入れてとやってくる。しかし, A 男と B 男が理由もなしに, 一緒に遊ぶ事はできないと断る。

いじめ撃退カード

第3時ワークシート

ロールプレイシナリオ

A男 ・ B男 ・ E男 ・ F男でグループになりあそんでいる。

A男「ドッチボールをやりに行こう」

B, E, F「行こう, 行こう。」

そこにC子とD子がやってくる。

C子, 「私達もやらして」

D子, 「いっしょにやらして」

A男, 「だめだよ, C子とD子は」

C子, 「なんで〜。」

B男, 「だめだから, だめ〜」

D子, 「なんで, だめなの」

A男, 「めいわくだから。」

自分だったらこうする

(助けるために, どんな事を言うのか, また, どんな事をして助けるこのシナリオの続きを書きましょう。)

5, いじめをなくしていくためにはどんな事が大事だと思いますか?

6, 自己評価

今日勉強した防ぎ方を使ってみようと思いますか (はい ・ いいえ)

今日の授業は楽しかったですか? (はい ・ いいえ)

自分なりの防ぎ方を考えることができましたか? (はい ・ いいえ)

ロールプレイの時進んでする事ができましたか? (はい ・ いいえ)

7, 今日の授業の感想を書いて下さい。

いじめ撃退カード

5年 組 番 名前

1 いじめを防ぐための学級のルールを考えてみましょう。

2 グループで話し合い、学級のルールを考えましょう。

3 「いじめ撃退大作戦」のお勉強をしての感想を書いて下さい。

いじめをみんなで防ぎ、一人ひとりが楽しく
明るく過ごせる学校を作っていきましょう。がんばろう

